

2022年度 和泉短期大学 シラバス【専攻科】				
授業科目名	介護過程の演習B		教員氏名	佐久間志保子
科目ナンバー	Ⅲ-6-1-8			
学年	専攻科		開講学期	後期
授業形態	演習		単位数	1単位
必修・選択	専攻科		実務経験	社会福祉士 21年
授業の目的	障がいの状態を理解し、本人の望む生活の実現に向けて、根拠に基づく介護実践の展開を学ぶ			
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する		
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う		
	科目群Ⅲ 知識・技能	高齢者・障がいのある人を取り巻く環境を知り、様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につけることができる科目		
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う		
授業の概要	障がいに関する病気の知識や理解を深めながら、事例を通して何が生活する上で課題であるかを整理する。また、障がいを持っている方の生活様式や、課題などを探りながらより深く障がい形態を理解していく。さらに、児童福祉学科の学びを深めながら子どもの障がいにも触れる。また、障がい者にとって本人の望む生活の実現を理解する。さらに障がい者にとっての自立支援の意味にも考えてみる。			
授業の到達目標	1 障がいに応じた介護過程の目的や目標、支援内容を説明できる			
	2 障がいの疾患を理解し、支援方法を説明できる			
	3 障がい者を支援する多職種とのチームアプローチの重要性を説明できる			
テキスト	「14 障害の理解」介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規 「介護福祉士国家試験 受験ワークブック2023 下」介護福祉士国家試験受験ワークブック編集委員会 中央法規			
参考書	なし			
ポートフォリオ	なし			
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする			○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する			○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める			
	ICT(-googleクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する			
	その他: コマシラバスの活用			○
成績評価方法	区分	割合(%)	内容	
	定期試験	0	実施しない	
	授業内課題参加度出席態度等	80	授業内にて実施する確認テスト60%、授業への取り組み20%	
	その他	20	レポート	

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	障がいのある方の日常生活を理解する	
	授業外学習	<復習>障がいのある生活を通して、障がい者の思いや心理状態をレポートする	55分
第2回	テーマ 内容	視覚障がい児・者の情報収集の視点をグループワークを通して理解する	
	授業外指示	<復習>視覚障がいのある児・者の介護過程の課題に取り組む	55分
第3回	テーマ 内容	事例を通して、聴覚障がいのある児・者の生活課題を理解する	
	授業外指示	<復習>聴覚障がいのある児・者の介護過程の課題に取り組む	55分
第4回	テーマ 内容	生活習慣病によって介護が必要になった方の生活課題を理解する	
	授業外指示	<復習>生活習慣病の介護過程の課題に取り組む	55分
第5回	テーマ 内容	内部障害を除く身体障害に関し、生活課題をレポートする	
	授業外指示	<復習>身体障害のある方の介護過程の課題に取り組む	55分
第6回	テーマ 内容	高次脳機能障害や内部障がい者の介護過程を理解する	
	授業外指示	<復習>高次脳機能障害や内部障がい者の介護過程の課題に取り組む	55分
第7回	テーマ 内容	脊髄損傷による肢体不自由を理解する	
	授業外指示	<復習>脊髄損傷による肢体不自由のある方の介護過程の課題に取り組む	55分
第8回	テーマ 内容	脳性まひの方の生活課題を理解する	
	授業外指示	<復習>脳性まひの介護過程の課題に取り組む	55分
第9回	テーマ 内容	知的障がい者の生活課題を理解する	
	授業外指示	<復習>知的障害の介護過程の課題に取り組む	55分

第10回	テーマ 内容	発達障がい者の生活課題を理解する	
	授業外指示	<復習>発達障害の介護過程の課題に取り組む	55分
第11回	テーマ 内容	統合失調症の方の生活課題を理解する	
	授業外指示	<復習>統合失調症の方の介護過程の課題に取り組む	55分
第12回	テーマ 内容	難病の方の生活課題を理解する	
	授業外指示	<復習>難病の方の介護過程の課題に取り組む	55分
第13回	テーマ 内容	障がいのある児・者の生活課題から介護過程の理解ができる	
	授業外指示	<復習>障がいのある方の支援におけるチームアプローチの重要性に取り組む	55分

課題に対するフィードバックの方法

1コマずつのコマシラバスを作成し、課題に取り組む。学生の成果と課題を可視化する